

宮城

◆宮城支部



◎グラウンドゴルフ大会

令和4年9月29日、支部大会を3年振りにシエルコムせんだいで開催することができました。コロナ禍の影響もあり各地区から41名と例年より少ない参加となりましたが、久し



3年ぶりです。
大いに楽しみましょう!!

振りの大会で楽しい一日を過ごしました。

成績結果

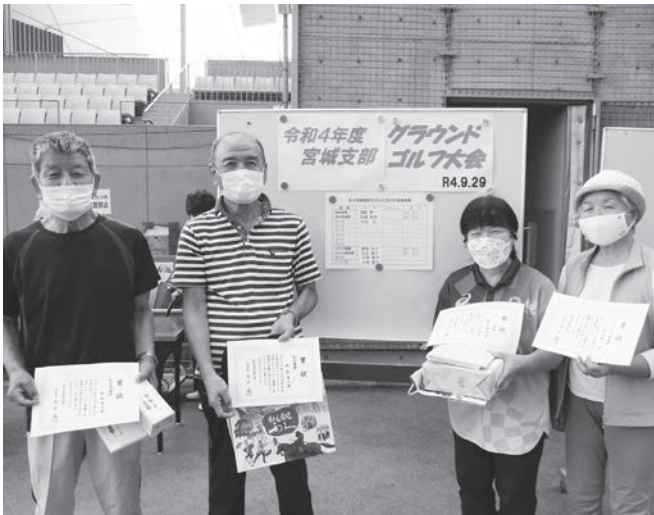
- ・総合優勝 須藤 勇一(栗原)
- ・準優勝 佐藤 益彦(五ツ橋)
- ・レディース優勝 藤島 和子(小牛田)
- ・準優勝 吉田 勝子(五ツ橋)



楽しんでま〜す



狙い定めて...



左から、総合準優勝 佐藤益彦さん、総合優勝 須藤勇一さん、レディース優勝 藤島和子さん、レディース準優勝 吉田勝子さん

また、今大会も賛助会員各社様から多くの賞品を提供していただき、各賞や飛賞の賞品を充実することができました。ご協力いただいた会員各社様に感謝申し上げます。ただし想定外のホールインワンが多く出たため、賞品を後日お渡しするハプニングもあり和やかな表彰式となりました。



アレ? ホールインワンしたの?



石巻電友会 石垣会長の講評と
閉会あいさつ

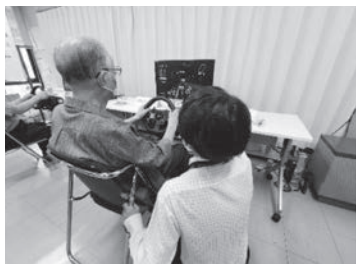
◆五ツ橋クラブ

◎eスポーツわくわく体験会

NTT東日本が仙台市などと連携協定を結んで、若者に人気の「eスポーツ」を活用した、高齢者の健康増進や認知症予防等の効果を検証する試みを始めてお



高石会長あいさつ



グランツーリスモ体験



タブレット体験



タブレットも楽しいネ！ハマリそう！



ぶよぶよ体験



ります。そこで、電友会の会員にも一度体験してもらおうと、N T T 東日本宮城事業部の全面的な協力を得て8月25日にO B ・ O G サ

ロンで「eスポーツわくわく体験会」を行いました。

五ッ橋クラブ会員の他に石巻電友会、福島・岩手・山形支部の事務局長にも参加してもらい、30名の皆さんに楽しんでいただきました。参加した皆さんからは、大変楽しかった。脳の活性化や手足の動作機能維持に有効と感じた。タブレットが欲しくなった。また挑戦してみたいなどの感想や意見が寄せられました。

◎理事会・幹事会

9月15日に開催を予定しておりましたが、変異株の感染拡大が急増し昨年度に引き続き開催を見合わせることにしました。

会報手配りの状況など意見交換の良い機会でしたが、代わりに各幹事から寄せられた手配り時の感想、ご意見等を取りまとめ、フィードバックしました。

◎第10回会員作品展

10月14日～18日まで、東京エレクトロンホール宮城（県民会館）5F展示室において「第10回会員作品展」が開催されました。4年振りの開催となりましたが、五ッ橋クラブの会員・家族の他、石巻電友会からも力作が出展され、絵画、写真、書道、俳句、和紙ちぎり絵、絵手紙、手工芸、小品盆栽など100

点もの作品が展示されました。また、サークル活動紹介コーナーには4サークルから活動様様のパネル展示があり、来場者の関心を集めていました。



4年ぶりの第10回五ッ橋クラブ会員作品展



作品をみていると、心が豊かになります

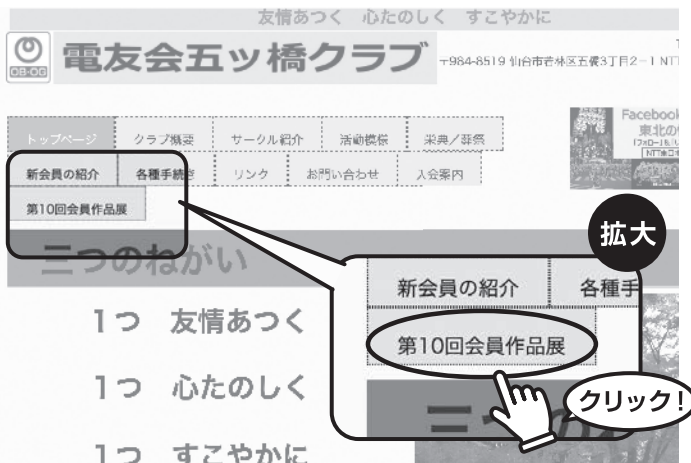
駅から離れた場所での開催でしたが、来場者数は延べ224人。来場者からは、幅広い作品が整然と飾られていて良かった。百歳近い方の作品があると聞いて感心している。売ってくれるなら買いたい作品がある。いい

五ッ橋クラブ 第10回会員作品展の様子は ホームページでご覧になれます

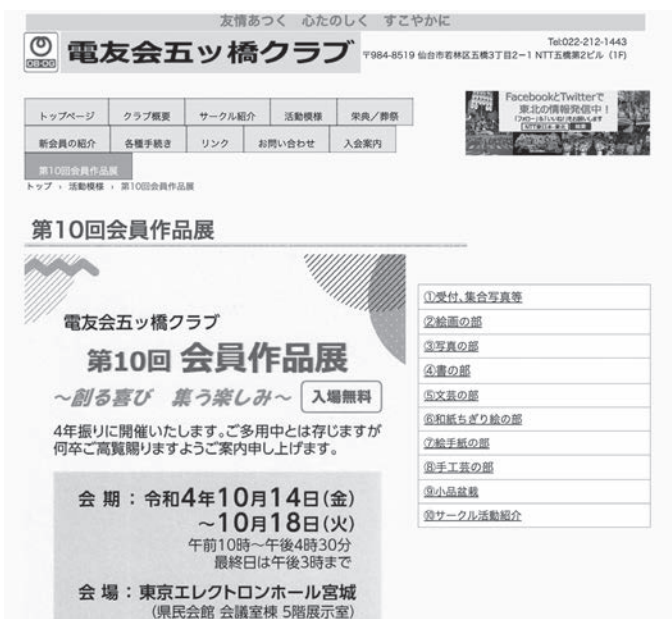
電友会東北 検索 denyutohoku.com

1 電友会東北ホームページより「宮城支部」のページに入り「五ッ橋クラブ」をクリック。

2 電友会五ッ橋クラブページ内メニューの「第10回会員作品展」をクリック。



3 すると作品展の様子がご覧になれます！



ものを見せてもらい有難う、など感想の多くは好評でした。中には、外のポスターを見て来られた方もおり、作品の素晴らしさに驚いていました。

会場では、久しぶりの再会で話が弾む光景も見られ、正に「創る喜び、集う楽しみ」を十分に味わった作品展となりました。

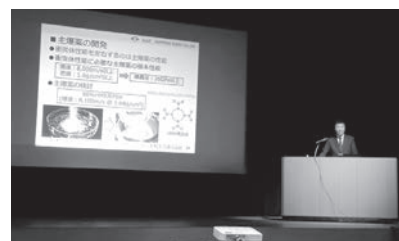
なお、出展された全作品や会場の模様などの写真を、「五ッ橋クラブ」「宮城支部のホームページ」にアップしていますので、どうぞご覧ください。

◎いきいきネット講演会の開催
(五ッ橋クラブ共催)

令和4年12月9日、仙台市福祉プラザにおいて「いきいき講演会」が開催されました。

日本工機(株) 白河製造所技師長(工学博士) 鹿住 孝様を講師にお招きし「はやぶさ2プロジェクト小惑星にクレーターを作れ!」と題して講演されました。

プロジェクト遂行のキーになった探査機から分離した衝突装置が、衝突体を小惑星リユウグウに打ち込み、人工クレーターを生成し



小惑星にクレーターを作る
衝突装置開発の話も興味深い...



熱心に受講した方々。質問も出ました

てサンプルを採取するという世界初の試みにチャレンジした技術開発など大変興味深い内容で、約110名の聴衆を魅了しました。

◎サークル活動

(1)画友クラブ

事務局 林 秋夫

絵を描くことを楽しみとする人達22名で昭和62年に発足した画友クラブは、平成16年の会員32名をピークに現在は11名で活動をしています。発足から35年、96歳になる大先輩もおります。高齢化が進み、遠出の写生会は難しくなりましたので無理をしないで近くの五橋公園で写生会をしています。

画友クラブの活動は次の三つになります。

1. 毎月第4火曜日の例会

好天時は野外スケッチ、雨天時は静物画を描いています。



例会写生 夏の五橋公園 (ペン画)

2. リフレッシュギャラリーの展示

4半期毎に五橋第1ビル内の食堂・階段・会議室やテルウェルビルに会員の皆さんが描いた絵画を展示しています。



リフレッシュギャラリー
(五橋1ビル食堂内)

3. 画友クラブ展の開催

毎年、会員が描き溜めた作品から自信作をギャラリー(メディアアテークや電力プラザ等)で展覧会を開催しており、昨年末に、33回目の開催をいたしました。

会員の減少とコロナ禍で全員集まつの活動が少なくなりましたが、もともと絵の好きな仲間です。展覧会の搬入日にはお互いの個性豊かな作品に共感したりアドバイスをしたりして、大いに盛り上がります。



画友クラブ展合評会模様

この3年間は展覧会の突然中止や総会の書面議決が続きました。それでも続けられるのは、絵を描くことが楽しくて仕方ないからです。嬉しいことに最近、現役社員の方が入会しました。技術より慣れ楽しむことをモットーに、元気に創作活動を継続していきたいと思っています。これから絵を楽しみたい人には見学会や体験教室など希望により随時受付をして、入会者を募集したいと思います。

絵をあなたの一生の趣味にしませんか。

(2)合氣護心の会

代表 近藤 詣壽

〈作品展に参加 『その場動き』の紹介〉

私達の会は武道的なネーミングとなっておりませんが、実際は「人生100年時代」を自立して生きて行くための勉強をしています。五行(食う・寝る・用をたす・歩く・話す)を独全(一人で全うする)するために、合気道・古武術等の体験を基に身体と心の使い方を体感しながら学びます。

その中で効

果抜群なのが、「左右反対動作」です。

これは体の中心線である脊椎を意識し



実演指導に来場者も興味津々



左右反対動作指導中

ながら行います。詳細は次号以降にしますが「畳半畳で出来る動き」は好評です。昨年10月に開催の五ッ橋クラブ第10回作品展に合気護心の会も参加し、「その場の動き」を紹介しました。会員同士の勉強会ではその効果を確認してきましたが初心者である作品展の見学者の方に試して頂くと、その効果が歴然と現われるので皆さんビックリしていました。高齢者も無理なく動いて、動作が単純。しかも効果が出るので今後「やってみよう」という人が増えることを期待しています。

◆石巻電友会

◎定期総会(中止)

7月27日、飛翔閣にて実施することて会員各位にハガキを郵送。30数名から参加表明がありました。コロナ再拡大により、やむなく中止としました。来年度に期待し、楽しく懇親したいものです。

◎サークル活動

(1)パークゴルフサークル

3月から月2回、例会を実施しています。10月3日、古川・気仙沼・石巻3地区対抗は大衡PG場で開催。石巻からは10名参加し高橋保夫さんが3位、濱田幸徳さんが7位と健闘しました。また、ホールインワン賞は、志田周一さん、千葉武志さんが獲得。今回は石巻が幹事です。

(2)フォトサークル

例会は休止中ですが、各人で行動しています。10月14日からの五ッ橋クラブ主催会員作品展へは、写真の部4点と手工芸の部に「木目込み人形」1点を出



木目込み人形
鈴木千恵子さん作品

展しました。

(3)NTTみやぎの森プロジェクト参加

6月18日東松島市浜市地区海岸防災林を再生するため、植樹後の成長管理活動に石巻から11名が参加。雑草、葛等の下刈りをしました。



3年振りのプロジェクトに参加。3年の間に伸びた雑草やツル性の植物の下草刈りは大変でしたが、いい汗を流しました

◎eスポーツわくわく体験会に参加

8月25日、石巻から4名参加し、ドライブレゲームやパズルゲームを楽しみました。これで健康増進や認知機能低下を防げるのかな？

◆電友会大崎クラブ

◎サークル活動

(1)古川OBパークゴルフ愛好会

新型コロナウイルスが収まらない中、それぞれが感染を防ぐ努力をしながら、勝負は二の次なごやかに”をモットーに楽しくプレーすることを心がけ、週2回(水・金)の練習会と月例会を行ってきました。

日頃の成果を競い合う月例会と交流大会の成績は次の通りでした。

・5月25日(やくらいPG場 19名)

優勝 阿部 憲江 準優勝 青沼 昌裕

・6月29日(ふれあいの森PG場 18名)

優勝 児玉 信一 準優勝 千葉 政行

・7月27日(ふれあいPG場 16名)

優勝 高橋房之助 準優勝 佐々木芳枝

・8月24日(ふれあいPG場 16名)

優勝 千葉 政行 準優勝 金子 信男

・9月29日(ふれあいの森PG場 17名)

優勝 菅原 武人 準優勝 児玉 信一

・第14回古川・泉交流大会

7月20日(ふれあいの森PG場 27名)

優勝 中鉢 信子(古川)

準優勝 高橋房之助(古川)

・第7回古川・石巻・気仙沼交流大会

10月3日(おおひら万葉PG場 32名)

優勝 高橋房之助(古川)

準優勝 中鉢 信子(古川)



第7回 電友会三地区(古川・石巻・気仙沼)
パークゴルフ交流大会「おおひら万葉パークゴルフ場」(32名)
2022(R4) 10・3

“勝負は二の次なごやかに”で
楽しくプレー

・第15回泉・古川交流大会

10月18日(おおひら万葉PG場 34名)

優勝 河合 興一(泉)

準優勝 餘目 祐三(泉)

・10月25日月例会(おおひら万葉PG場)

・11月16日納会大会(三本木PG場)

(コース改修中、2コース2回プレーで実施)

パークゴルフは、四季折々の自然の中で芝生の上を歩き、健康づくりに最適なスポーツです。会話を楽しみながら一緒にプレーする仲間を募集中です。



第15回 泉・古川パークゴルフ交流大会
おおひら万葉パークゴルフ場(34名)
2022(R4)・10.18

今回も楽しく
プレーしました

(2)古川囲碁クラブ

毎週木曜日に退職者サロンで「入室時の消毒、マスクの着用、窓の開放」を実施し会話を少なめに囲碁を打ち親睦を図っています。会員の高齢化が進み対局が中止になることもあります。新会員募集中です。興味・関心がある方は見学大歓迎です。

囲碁大会は今年3月末までに開催したいと思っています。

原因です。その為に桜の木環境整備として、桜の木の下草刈り、害虫防除、肥料散布を5月から11月末まで毎週末早朝から



下草刈りの仲間

本桜の中には途中で枯れたり、雑草に負けて倒木したり…。土壌不良や害虫被害などが原因です。その為

(3)ボランティアサークル「桜友会」
「化女沼2000本桜の会」にボランティアとして参加しています。
R4年で植樹20年が過ぎました。2000



古川囲碁クラブ
対局模様

3時間位実施しています。また、環境美化活動として毎月1回湖畔周辺4キロのゴミ拾いを実施しています。



ボランティアサークル「桜友会」
下草刈り作業中

◆小牛田クラブ

◎サークル活動

・パークゴルフ愛好会

今年度第1回目の大会を6月24日に実施しました。朝のうちは霧が濃く、手探り状態でのプレイでした。

・第53回大会成績
優勝
橋崎 隆二

準優勝

高橋 正

第3位

毛利 学治

2回目の大会は、9月30日でした。

当日は台風心配もされていましたが、秋晴れの

14名の参加で行うことが出来ました。

・第54回大会成績

優勝

前原 一寿

準優勝

大原 直子

第3位

大原 啓祐

今年度は「小牛田パークゴルフ愛好会」が発足20

となりますので、記念品として高級な今治タオルを用意しました。



第54回大会参加者

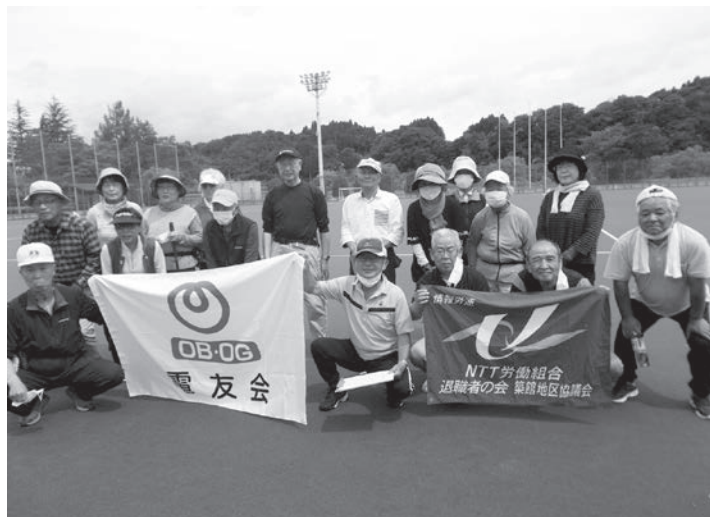


第53回大会参加者

◆電友会栗原クラブ

◎令和4年度グラウンドゴルフ及び
セミナーの開催について

新型コロナウイルス禍において3年ぶりとなる令和4年度の春のレク(6月16日)はグラウンドゴルフを開催いたしました。参加者は21名でしたが、久しぶりに顔を合わせ、懐かしいやら嬉しいやらで成績は二の次の感じでした。とは言え3名の方がホールインワン賞。腕はぶっていません。



皆でプレーするのは
久しぶりネ

また、昨年度に引き続き、

セミナー(勉強会)を7月

28日に栗原市

市民活動支援

センター多目

的室において

開催。電友会

栗原クラブ主

催・退職者の

会栗原地区協議会との共催で「今更聞けない

スマホの操作」と題した学ぶ会です。

新型コロナウイルスの感染にも負けない気

持ちと消毒やマスク着用・ソーシャルディ

タンスに気を

配り30人の会

員が参加しま

した。ご参加

いただいた皆

様に感謝して

います。講師

には、ドコモ

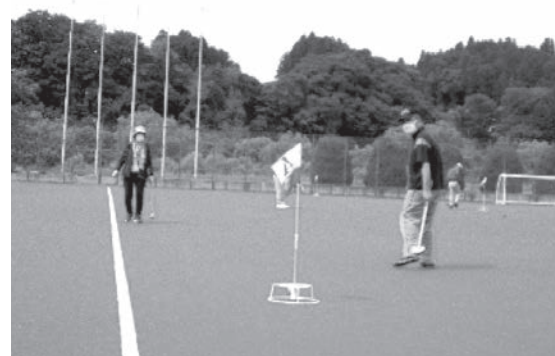
ショップ築館

店の根本敬士

専門員他1名



スマホ操作の勉強中



あら、ホールインワンかしら？

様をお招きし、スライド等・そして高齢者にとって重要な実技指導で疑問点を直接指導いただき理解を深める勉強会でした。終わりに盛大な拍手が送られました。
参加された皆様の健康を祈念し、盛会裏に終了しました。



なるほど、
ここをこうするのか

(電友会栗原クラブ 佐藤 裕)

